

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2023年11月24日まで（2013年12月9日設定）	
運用方針	<p>米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の株式に実質的な投資を行い、株式については、S & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。マザーファンドにおける対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用して株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり等を定量的に捉えて、為替ヘッジ比率を調整します。この調整により為替変動による影響の緩和や為替差益の獲得をめざします。また、外国為替予約取引等の運用にあたっては、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>マザーファンドにおける株式等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント(UK)リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	米国配当成長株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、米国の株式等に直接投資することがあります。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド <為替アクティブヘッジ>

愛称：ザ・レジェンド

第5期（決算日：2016年5月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>（愛称：ザ・レジェンド）」は、去る5月24日に第5期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目 12 番 1 号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド〈為替アクティブヘッジ〉のご報告

◇設定以来の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	6
◇1万口当たりの費用明細	7
◇売買及び取引の状況	8
◇株式売買比率	8
◇利害関係人との取引状況等	8
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	9
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	10
◇損益の状況	10
◇お知らせ	11

マザーファンドのご報告

◇米国配当成長株マザーファンド	12
-----------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配)	税金	み	期	中				
	分	配	金	騰	落				
	額	率	率	率	率				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2013年12月9日	10,000	—	—	10,000.00	—	—	—	—	582
1期(2014年5月26日)	10,144	50	1.9	10,276.41	2.8	94.5	—	1.8	1,701
2期(2014年11月25日)	11,251	1,000	20.8	13,309.04	29.5	97.0	—	1.7	1,312
3期(2015年5月25日)	11,456	50	2.3	14,030.66	5.4	95.8	—	1.7	2,180
4期(2015年11月24日)	11,380	0	△ 0.7	14,076.90	0.3	95.3	—	1.7	1,776
5期(2016年5月24日)	10,899	0	△ 4.2	13,156.81	△ 6.5	95.3	—	1.9	1,631

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S & P 5 0 0 配当貴族指数とは、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが算出・公表しているS & P 5 0 0 構成銘柄の中から25年間連続増配している企業を抽出し、算出している株価指数です。なお、S & P 5 0 0 配当貴族指数(配当込み、円換算ベース)は、S & P 5 0 0 配当貴族指数(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。S & P 5 0 0 配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLC (「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ 国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ 国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 5 0 0 配当貴族指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) S & P 5 0 0 配 当 貴 族 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(配当込み、円換算ベース)	騰 落 率			
(期 首) 2015年11月24日	円	%		%	%	%	%
	11,380	—	14,076.90	—	95.3	—	1.7
11月末	11,415	0.3	14,124.49	0.3	95.6	—	1.7
12月末	11,088	△2.6	13,886.91	△1.3	95.6	—	1.9
2016年1月末	10,263	△9.8	13,071.23	△7.1	97.4	—	1.9
2月末	10,744	△5.6	12,952.92	△8.0	96.9	—	1.5
3月末	11,252	△1.1	13,643.23	△3.1	96.2	—	1.5
4月末	11,368	△0.1	13,534.24	△3.9	95.7	—	1.6
(期 末) 2016年5月24日							
	10,899	△4.2	13,156.81	△6.5	95.3	—	1.9

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

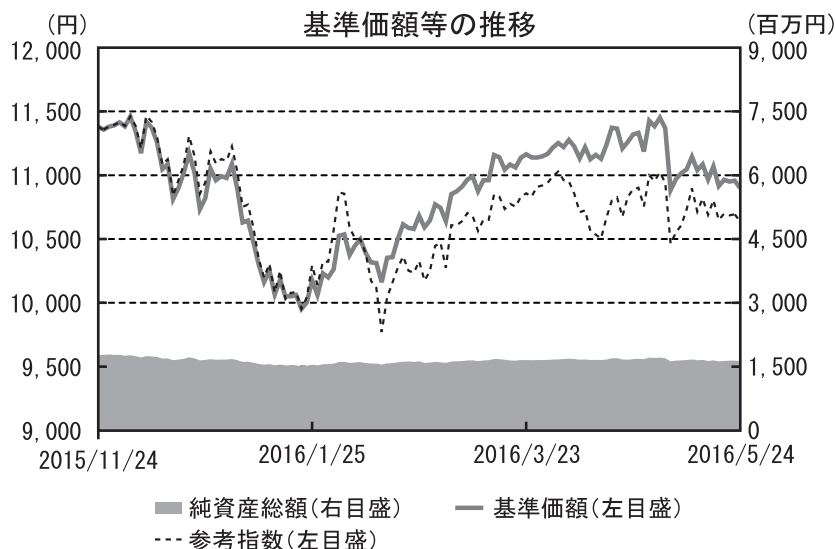
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第5期：2015/11/25～2016/5/24)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.2%の下落となりました。



基準価額の変動要因

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・米国株式市況（米ドルベース）が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。 ・為替アクティブヘッジ戦略について、円高・米ドル安が進行した局面で主として、2016年1月上旬から3月初旬と4月上旬に為替ヘッジをしていたことがプラスに寄与し、基準価額の下落を抑制することができました。
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・為替市況で米ドルが対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第5期：2015/11/25～2016/5/24)

◎米国株式市況

- ・期首から2016年2月中旬までは、原油価格の下落に加え、中東や朝鮮半島における地政学的リスクが高まったことや中国株式市場での売買規制をめぐる混乱を受け、リスク回避の動きが強まったことなどから下落しました。
- ・その後は、原油価格の反発に加え、3月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で追加利上げの見送りが決定され、2016年年内の利上げペースが緩やかになるとの見方が強まったことなどから上昇に転じました。

◎為替市況

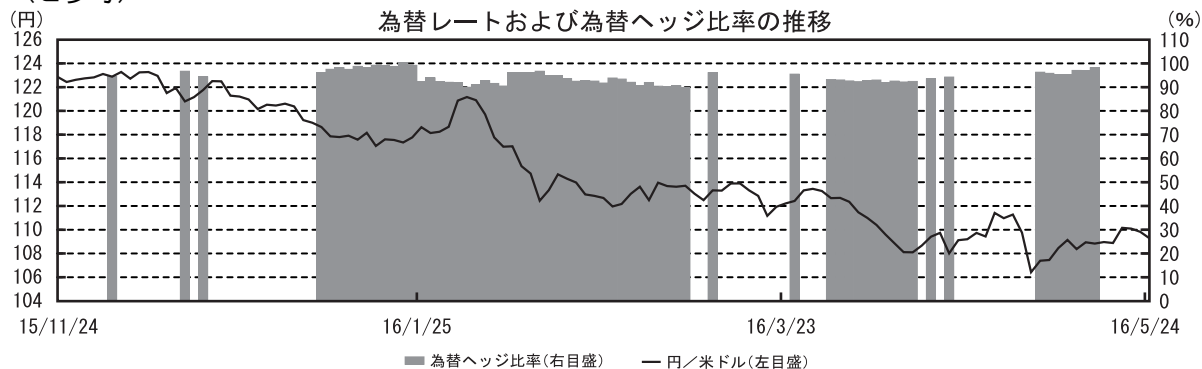
- ・為替市況は、期首と比べて11.1%円高・米ドル安となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

- ・当ファンドは、主要投資対象である米国配当成長株マザーファンド受益証券（以下、マザーファンド）への投資を通じて、株式については、S&P500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行うとともに、為替変動や市場全体のリスクの高まり、金利変動などを定量的に捉えて、機動的に為替ヘッジ比率の調整を行いました。
- ・為替アクティブヘッジ戦略については、円高・米ドル安が進行した局面で主として、2016年1月上旬から3月初旬と4月上旬に為替ヘッジをしていたことがプラスに寄与し、基準価額の下落を抑制することができました。
- ・なお、為替ヘッジによる要因を除いた詳細な基準価額の変動要因については、当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドの項で説明します。

(ご参考)



(注) 為替ヘッジ比率は、実質的にファンドが保有する米ドル建て資産（按分後）に対する米ドル売建比率を簡便的に算出したものです。

<米国配当成長株マザーファンド>

基準価額は期首に比べ6.3%の下落となりました。

- ・ S & P 5 0 0 配当貴族指数に採用されている株式（REIT（不動産投資信託証券）を含む）を主要投資対象とし、ベンチマーク（S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

【ベンチマークとの比較】

ベンチマークは6.5%の下落となったため、カイ離は0.2%程度となりました。

◎組入比率要因

- ・ 期中、ファンドの資産をほぼ全額S & P 5 0 0 配当貴族指数構成銘柄へ投資しました。
- ・ 効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金などを若干保有しました。

◎銘柄選択要因

- ・ ファンドとベンチマークの値動きや、推定トラッキングエラーなどについてモニターし、独自開発システムを活用してベンチマークとの連動性を高めるよう努めました。
- ・ 保有銘柄については、グローバルでの鉄鋼市況の上昇を受けて「NUCOR CORP」（鉄鋼メーカー）などが上昇しました。

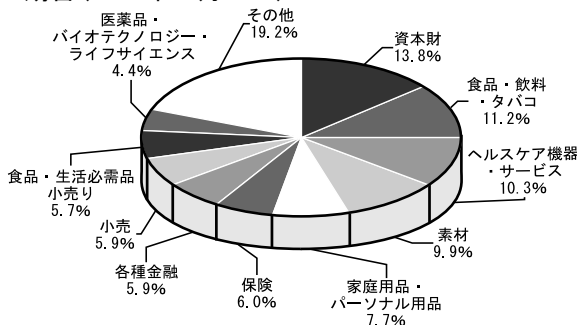
◎その他の要因

- ・ 売買コスト、保管料等がファンドのパフォーマンスにマイナスに影響しました。

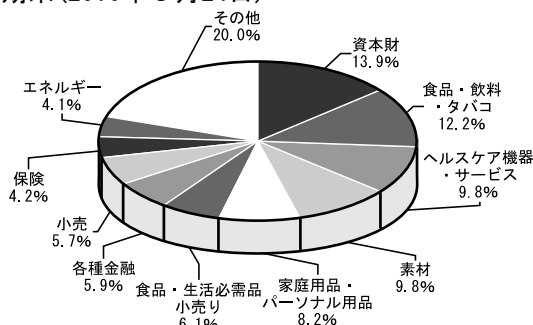
（ご参考）

組入上位10業種

期首(2015年11月24日)



期末(2016年5月24日)



(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。

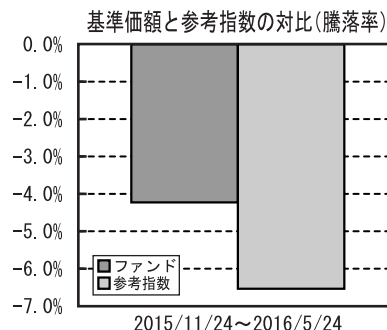
(注) REITを含めて表示しています。

(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。

(注) REITを含めて表示しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はS & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）です。



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万円当たり、税込み)

項 目	第 5 期	
	2015年11月25日～ 2016年5月24日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	1,378	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

- ・米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、株式については、S & P 500 配当貴族指数構成銘柄への投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。また、実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり、金利変動などを定量的に捉えて、為替ヘッジ比率の調整を行い、為替変動による影響の緩和や為替差益の獲得をめざす方針です。

<米国配当成長株マザーファンド>

- ・S & P 500 配当貴族指数構成銘柄について指数構成比率に応じて投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年11月25日～2016年5月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	98 (47) (47) (3)	0.886 (0.430) (0.430) (0.027)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数) ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.003 (0.003) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0) (0)	0.012 (0.011) (0.002) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	99	0.901	
期中の平均基準価額は、11,021円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年11月25日～2016年5月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国配当成長株マザーファンド	千口 219,455	千円 290,000	千口 244,171	千円 328,800

○株式売買比率

(2015年11月25日～2016年5月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	米国配当成長株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,857,475千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	20,221,174千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.24

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年11月25日～2016年5月24日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

該当事項はございません。

<米国配当成長株マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
為替直物取引	百万円 417	百万円 263	63.1	百万円 1,840	百万円 1,234	67.1

平均保有割合 8.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年5月24日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国配当成長株マザーファンド	千口 1,229,255	千口 1,204,539	千円 1,598,905

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年5月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国配当成長株マザーファンド	千円 1,598,905	% 95.5
コール・ローン等、その他	75,145	4.5
投資信託財産総額	1,674,050	100.0

(注) 米国配当成長株マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(19,341,674千円)の投資信託財産総額(19,421,794千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.28円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年5月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,777,887,115
コール・ローン等	70,250,221
米国配当成長株マザーファンド(評価額)	1,598,905,591
未収入金	3,108,731,303
(B) 負債	3,146,451,419
未払金	3,131,869,462
未払信託報酬	14,554,524
未払利息	112
その他未払費用	27,321
(C) 純資産総額(A-B)	1,631,435,696
元本	1,496,869,074
次期繰越損益金	134,566,622
(D) 受益権総口数	1,496,869,074口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,899円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,560,784,615円
 期中追加設定元本額 153,062,649円
 期中一部解約元本額 216,978,190円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0899円です。

②分配金の計算過程

項 目	2015年11月25日～ 2016年5月24日
費用控除後の配当等収益額	4,485,829円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	104,423,484円
分配準備積立金額	97,470,308円
当ファンドの分配対象収益額	206,379,621円
1万口当たり収益分配対象額	1,378円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

- ③「米国配当成長株マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の40以内の率を乗じて得た額、および当ファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、当ファンドの信託財産の純資産総額に対し年10,000分の20以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況 (2015年11月25日～2016年5月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,392
受取利息	4,775
支払利息	△ 3,383
(B) 有価証券売買損益	△ 52,253,279
売買益	211,711,732
売買損	△263,965,011
(C) 信託報酬等	△ 14,581,845
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 66,833,732
(E) 前期繰越損益金	86,684,051
(F) 追加信託差損益金	114,716,303
(配当等相当額)	(104,148,439)
(売買損益相当額)	(10,567,864)
(G) 計(D+E+F)	134,566,622
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	134,566,622
追加信託差損益金	114,716,303
(配当等相当額)	(104,423,484)
(売買損益相当額)	(10,292,819)
分配準備積立金	101,956,137
繰越損益金	△ 82,105,818

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

米国配当成長株マザーファンド

《第5期》決算日2016年5月24日

[計算期間：2015年11月25日～2016年5月24日]

「米国配当成長株マザーファンド」は、5月24日に第5期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	米国の株式を主要投資対象とし、S & P 500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 株式の組入比率は原則として高位を保ちます。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 株式等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	米国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		S & P 500配当貴族指数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率				
(設定日)	円	%		%	%	%	%	百万円
2013年12月9日	10,000	—	10,000.00	—	—	—	—	2,533
1期(2014年5月26日)	10,289	2.9	10,276.41	2.8	97.5	—	1.9	12,112
2期(2014年11月25日)	13,336	29.6	13,309.04	29.5	99.3	—	1.8	10,393
3期(2015年5月25日)	14,088	5.6	14,030.66	5.4	97.2	—	1.8	25,918
4期(2015年11月24日)	14,169	0.6	14,076.90	0.3	97.2	—	1.8	22,308
5期(2016年5月24日)	13,274	△ 6.3	13,156.81	△ 6.5	97.3	—	1.9	19,421

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) S & P 500配当貴族指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが算出・公表しているS & P 500構成銘柄の中から25年間連続増配している企業を抽出し、算出している株価指数です。なお、S & P 500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）は、S & P 500配当貴族指数（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。S & P 500配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500配当貴族指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P 5 0 0 配当貴族指数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(配当込み、円換算ベース)	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2015年11月24日	14,169	—	14,076.90	—	97.2	—	1.8
11月末	14,218	0.3	14,124.49	0.3	97.5	—	1.8
12月末	13,986	△1.3	13,886.91	△1.3	97.4	—	1.9
2016年1月末	13,170	△7.1	13,071.23	△7.1	97.3	—	1.9
2月末	13,056	△7.9	12,952.92	△8.0	97.7	—	1.5
3月末	13,753	△2.9	13,643.23	△3.1	98.1	—	1.6
4月末	13,647	△3.7	13,534.24	△3.9	97.6	—	1.6
(期 末)							
2016年5月24日	13,274	△6.3	13,156.81	△6.5	97.3	—	1.9

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.3%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−6.5%)を0.2%上回りました。

基準価額の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・期首から2016年2月中旬までは、原油価格の下落に加え、中東や朝鮮半島における地政学的リスクが高まったことや中国株式市場での売買規制をめぐる混乱を受け、リスク回避の動きが強まったことなどから下落しました。
- ・その後は、原油価格の反発に加え、3月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で追加利上げの見送りが決定され、2016年年内の利上げペースが緩やかになるとの見方が強まったことなどから上昇に転じました。

◎為替市況

- ・為替市況は、期首と比べて11.1%円高・米ドル安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・S & P 5 0 0 配当貴族指数に採用されている株式（REIT（不動産投資信託証券）を含む）を主要投資対象とし、ベンチマーク（S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは6.5%の下落となったため、カ
イ離は0.2%程度となりました。

◎組入比率要因

- ・期中、ファンドの資産をほぼ全額S & P 5 0 0
配当貴族指数構成銘柄へ投資しました。
- ・効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金など
を若干保有しました。

◎銘柄選択要因

- ・ファンドとベンチマークの値動きや、推定ト
ラッキングエラーなどについてモニターし、独
自開発システムを活用してベンチマークとの連
動性を高めるよう努めました。
- ・保有銘柄については、グローバルでの鉄鋼市況
の上昇を受けて「NUCOR CORP」（鉄鋼メーカー）
などが上昇しました。

◎その他の要因

- ・売買コスト、保管料等がファンドのパフォー
マンスにマイナスに影響しました。

◎今後の運用方針

- ・S & P 5 0 0配当貴族指数構成銘柄について指
数構成比率に応じて投資を行い、同指数の値動
きに連動する投資成果をめざす方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年11月25日～2016年5月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 0 (0) (0)	% 0.003 (0.003) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	1	0.014	
期中の平均基準価額は、13,638円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年11月25日～2016年5月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 2,453 (430)	千アメリカドル 15,821 (-)	百株 3,424	千アメリカドル 26,723

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	HCP INC	23	789	7	265

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2015年11月25日～2016年5月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,857,475千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	20,221,174千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.24

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年11月25日～2016年5月24日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 417	百万円 263	% 63.1	百万円 1,840	百万円 1,234	% 67.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年5月24日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	801	809	3,025	330,668	ヘルスケア機器・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	386	397	3,388	370,343	ソフトウェア・サービス
AFLAC INC	551	527	3,610	394,600	保険
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	249	241	3,427	374,548	素材
BECTON DICKINSON AND CO	249	224	3,687	402,984	ヘルスケア機器・サービス
CR BARD INC	195	173	3,810	416,404	ヘルスケア機器・サービス
COCA-COLA CO/THE	817	804	3,537	386,589	食品・飲料・タバコ
CHEVRON CORP	383	351	3,490	381,433	エネルギー
CARDINAL HEALTH INC	436	413	3,169	346,373	ヘルスケア機器・サービス
COLGATE-PALMOLIVE CO	507	517	3,630	396,686	家庭用品・パーソナル用品
TARGET CORP	479	435	2,956	323,110	小売
DOVER CORP	542	531	3,434	375,369	資本財
EXXON MOBIL CORP	421	409	3,666	400,706	エネルギー
EMERSON ELECTRIC CO	724	645	3,272	357,574	資本財
ECOLAB INC	291	307	3,587	392,096	素材
FRANKLIN RESOURCES INC	870	880	3,141	343,286	各種金融
WW GRAINGER INC	168	156	3,494	381,842	資本財
GENUINE PARTS CO	391	370	3,469	379,199	小売
ILLINOIS TOOL WORKS	386	342	3,531	385,891	資本財
JOHNSON & JOHNSON	348	316	3,545	387,414	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KIMBERLY-CLARK CORP	288	283	3,565	389,598	家庭用品・パーソナル用品
LOWE'S COS INC	475	469	3,706	405,011	小売
LEGGETT & PLATT INC	791	751	3,665	400,525	耐久消費財・アパレル
MCDONALD'S CORP	310	284	3,497	382,247	消費者サービス
S&P GLOBAL INC	366	346	3,773	412,401	各種金融
MEDTRONIC PLC	475	452	3,633	397,068	ヘルスケア機器・サービス
3M CO	224	212	3,526	385,395	資本財
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	410	390	3,739	408,704	食品・飲料・タバコ
NUCOR CORP	803	722	3,384	369,816	素材
PEPSICO INC	341	351	3,528	385,644	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO/THE	453	442	3,548	387,783	家庭用品・パーソナル用品
PPG INDUSTRIES INC	336	316	3,368	368,133	素材
PENTAIR PLC	626	625	3,709	405,366	資本財
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	142	119	3,509	383,541	素材
STANLEY BLACK & DECKER INC	330	320	3,622	395,911	資本財
AT&T INC	1,036	943	3,615	395,088	電気通信サービス
SYSCO CORP	837	782	3,787	413,938	食品・生活必需品小売り
VF CORP	548	560	3,438	375,777	耐久消費財・アパレル
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	388	445	3,412	372,931	食品・生活必需品小売り
WAL-MART STORES INC	599	521	3,621	395,742	食品・生活必需品小売り
CLOROX COMPANY	283	292	3,773	412,331	家庭用品・パーソナル用品
CHUBB CORP	267	—	—	—	保険
CONSOLIDATED EDISON INC	521	499	3,584	391,737	公益事業
CINTAS CORP	375	400	3,696	403,932	商業・専門サービス
T ROWE PRICE GROUP INC	470	461	3,440	375,953	各種金融
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	744	904	3,657	399,679	食品・飲料・タバコ

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CINCINNATI FINANCIAL CORP	591	555	3,759	410,791	保険	
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	322	383	3,657	399,674	食品・飲料・タバコ	
HORMEL FOODS CORP	511	951	3,317	362,562	食品・飲料・タバコ	
ABBVIE INC	695	582	3,452	377,341	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
合 計	株 数 ・ 金 額	23,772	23,231	172,874	18,891,760	
	銘柄 数 < 比 率 >	50	49	-	< 97.3% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末		比 率		
		口 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%	
HCP INC	90	105	3,435	375,406	1.9	
合 計	口 数 ・ 金 額	90	105	3,435	375,406	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	-	< 1.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2016年5月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	18,891,760	97.3
投資証券	375,406	1.9
コール・ローン等、その他	154,628	0.8
投資信託財産総額	19,421,794	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(19,341,674千円)の投資信託財産総額(19,421,794千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.28円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年5月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	19,427,257,822
コール・ローン等	115,247,131
株式(評価額)	18,891,760,466
投資証券(評価額)	375,406,771
未収入金	5,463,500
未収配当金	39,379,954
(B) 負債	5,474,842
未払金	5,474,620
未払利息	128
その他未払費用	94
(C) 純資産総額(A-B)	19,421,782,980
元本	14,631,556,495
次期繰越損益金	4,790,226,485
(D) 受益権総口数	14,631,556,495口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,274円

<注記事項>

- ①期首元本額 15,744,664,598円
 期中追加設定元本額 439,897,554円
 期中一部解約元本額 1,553,005,657円
 また、1口当たり純資産額は、期末13,274円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替ヘッジなし>	13,427,017,101円
三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>	1,204,539,394円
合計	14,631,556,495円

【お 知 ら せ】

運用指図に関する権限の委託先の商号変更に伴い、従来の「UBSグローバル・アセット・マネジメント(UK)リミテッド」から「UBSアセット・マネジメント(UK)リミテッド」へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

(2016年2月24日)

○損益の状況 (2015年11月25日～2016年5月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	229,836,181
受取配当金	229,829,201
受取利息	14,384
支払利息	△ 7,404
(B) 有価証券売買損益	△1,595,432,761
売買益	1,148,888,253
売買損	△2,744,321,014
(C) 保管費用等	△ 2,204,110
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,367,800,690
(E) 前期繰越損益金	6,563,919,072
(F) 追加信託差損益金	146,992,446
(G) 解約差損益金	△ 552,884,343
(H) 計(D+E+F+G)	4,790,226,485
次期繰越損益金(H)	4,790,226,485

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。